

新年のご



愛知県議会議員
横井五六

あけましておめでとございます。
皆様方には、健やかに初春を迎えられたこととお慶び申し上げます。
新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大が始まって以降、感染症の長期化に加え、資材不足や原材料・原油価格の高騰で幅広い業種の事業者が厳しい経営環境におかれています。
こうした中、県政運営においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止はもとより、地域経済の早期回復を最優先課題として取り組んでいます。
とりわけ、県民の安全・安心な暮らしを確保するため、南海トラフ地震を始めとした自然災害や感染症等のリスクに対応し得る危機に強い地域づくりのための施策はもろんのこと、デジタル技術による社会経済の変革(DX)等による次世代産業の育成・振興等の施策に重点的に取り組んでいます。



愛知県知事
大村秀章

あけましておめでとございます。
昨年は、愛知県政150周年を迎える中、スタジオジブリの作品群を凝縮した「ジブリパーク」が開園した記念すべき年となりました。
さらに、国際芸術祭「あいち2022」の成功、愛知国際アリーナやSTATION A iの工事着手など、これまでに積み上げてきた愛知の力を礎に、更なる飛躍に繋がるビッグプロジェクトを着実に前進させ、愛知が「躍進」する1年となりました。
世界は、グローバル化やデジタル化の加速度的な進展、カーボンニュートラルを目指す潮流などにより、大きく変化をしています。愛知県が日本の成長エンジンとして、活力を生み出していくためには、こうした時代の波を乗りこなし、イノベーション創出に挑戦していかねばなりません。
今年も、海外の有力スタートアップ支援機関等との連携強化を図りながら、愛知のモノづく

また、現在本県においては、第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会の開催(2026年)、ジブリパークやスタートアップステーションA iの整備等、様々な施策、プロジェクトを展開しているところであります。
愛西市では、永和荘跡地に防災拠点の整備、日光川右岸堤防道路「諸桑工区」の工事に着手、立田地区では鶴戸川から木曾川への放水路の整備、善太川では河床掘削により河道の流下能力の向上を図っています。
日光川河口に排水機の増設を国土交通省に要望しており、実現に向け努力してまいります。
ゼロメートル地帯の安心・安全対策に誠心誠意全力を尽くしてまいります。
皆様方におかれましては、より良い愛知づくりのために更なるお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が一層輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

り産業と融合した愛知独自のスタートアップ・エコシステムの形成を促進し、イノベーションを次々と生み出す「国際イノベーション都市」を目指してまいります。
新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の両立、社会インフラ整備、農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療、福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上に力を注いでまいります。
来年度、ジブリパークでは、「ものけの里」と「魔法の谷」が開園します。「ジブリパークのある愛知」の魅力を国内外に向けて発信してまいります。
「日本一元気な愛知」の実現に全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。